

「次代に残そう紺碧の猪苗代湖、清らかな青い湖 裏磐梯」

湖美来通信

みずみらいつうしん

NO. 28
2018.3



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

発行 / 猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会
住所 / 福島市杉妻町2番16号 (事務局 福島県生活環境部 水・大気環境課)
TEL.024-521-7258 FAX.024-521-7927
E-mail / kosuikyo@ht-net21.ne.jp
ホームページ / <http://www.ht-net21.ne.jp/~kosuikyo/>



第15回猪苗代湖・裏磐梯湖沼
フォトコンテスト入賞作品



最優秀賞

「秋彩」 鈴木洋さん (郡山市) 撮影場所：中津川渓谷



第15回猪苗代湖・裏磐梯湖沼 フォトコンテスト入賞作品	2
平成29年度下半期協議会活動報告	4
猪苗代湖クリーンアクション vol.3 / 猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラム 寄付御礼	4

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラム 基調講演	
福島大学共生システム理工学類 長橋良隆 教授	5
おすすめスポット / 湖美来クラブ会員募集 ／編集後記	6

湖美来基金は、水環境保全活動を支援しています。



第15回猪苗代湖・裏磐梯湖沼フォトコンテスト入賞作品

猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群の美しい自然と良好な水環境について、多くの方々に関心と理解を深めてもらい、水環境保全の意識高揚を図ることを目的に開催してまいりました、猪苗代湖・裏磐梯湖沼フォトコンテストが、今年度で15回目を迎えました。

応募総数208作品の中から厳正なる審査の結果、表紙の最優秀賞作品の他16作品が入賞しました。

優秀賞



「湖畔の帳」 亀岡芳雄さん（会津若松市）

撮影場所：小野川湖



「朝霧の色に染められて」 岩田麗子さん（埼玉県朝霞市）

撮影場所：松原湖

入選



「厳冬に咲く華」 伊藤留夫さん（大玉村）

撮影場所：猪苗代湖



「氷結の世界」 中川秀男さん（いわき市）

撮影場所：曾原湖



「蓴菜の里」 土田昇一さん（郡山市）

撮影場所：北塩原村の沼地



「十六橋水門」 天野伸さん（会津若松市）

撮影場所：猪苗代湖

湖美来クラブ特別賞

「秋の水鏡」

長谷川錦治さん（いわき市）

撮影場所：裏磐梯曲沢沼



「風の足跡」

大橋吉一さん（郡山市）

撮影場所：秋元湖

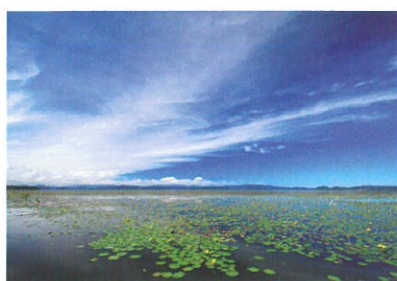


「桜日和」

村上利行さん（郡山市）

撮影場所：観音寺川

佳作



「盛夏」

岡本恵美子さん（白河市）

撮影場所：猪苗代湖



「湖上に咲く」

林恭子さん（郡山市）

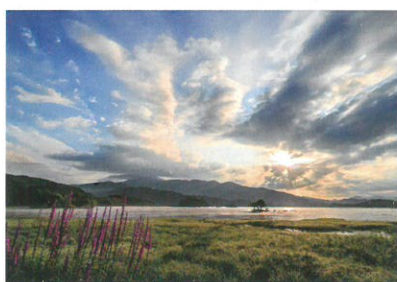
撮影場所：桧原湖



「神秘的な沼」

河野善次さん（福島市）

撮影場所：裏磐梯銅沼



「夏めく彩り」

富野正巳さん（福島市）

撮影場所：桧原湖



「るり沼のcaityuburi」

加藤尚子さん（福島市）

撮影場所：裏磐梯るり沼



「白銀の魅惑」

鈴木彦三さん（福島市）

撮影場所：桧原湖

「残照」

黒澤泰弘さん（いわき市）

撮影場所：裏磐梯堤防沼



■作品募集期間：平成 29 年8月1日(火)～9月 29 日(金)

■募集テーマ：

- ・猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群流域内の湖沼（河川）の風景や水辺の動植物など豊かな水環境を表現したもの
- ・暮らしの中で、猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群流域内の湖沼（河川）と人との関わりを表現したもの

Photo Contest

* 当コンテスト入賞作品の御使用は、事前に協会への申請が必要となります。
詳しくは、事務局（福島県水・大気環境課 TEL024-521-7258）までお気軽にお問い合わせください。

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会 平成29年度 下半期活動報告

10/25

猪苗代湖クリーン
アクション2017
Vol.3 (猪苗代町、
福島県などと共催)



湖への見晴らしも良くなりました。

秋の気配が深まり肌寒さを感じる中、猪苗代湖白鳥浜で、199名に御参加いただき、枯死して水質悪化の一因となる、ヨシを刈り取るとともに、ごみ拾いを行いました。刈り取り面積は2ha、ごみの回収量は60kg(可燃不燃計)となり、水環境保全の一役を担う活動となりました。作業後は、恒例の豚汁であたたまりました。

11/21

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラム

猪苗代町体験交流館「学びいな」において、猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラムを開催し、県内各地から118名に御参加いただきました。

まず、第15回猪苗代湖・裏磐梯湖沼フォトコンテスト表彰式が行われ、最優秀賞の鈴木洋さんをはじめ、10名の入賞者が表彰されました。その後、審査委員長の嶋原明寿福島県写真連盟会長より、入賞作品一点一点について講評をいただき、「写真は、記録の芸術」です。記憶は年を追うごとに定かではなくなりますが、記録によって記憶は蘇る。あるがままの被写体と向き合う時間をもってください。」と今後のフォトコンテストに向けたアドバイスもいただきました。



フォトコンテスト表彰式

続いて、福島大学共生システム理工学類長橋良隆教授による「猪苗代湖の何が地

質学的に面白いか、湖と火山の競演」と題した基調講演が行われました。(概要は5ページを御覧ください)

その後、平成29年度湖美来基金支援事業助成団体である、NPO法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議、郡山女子大学より、水環境保全活動の取組み事例を発表していただきました。また、福島県環境創造センター調査分析部より、「猪苗代湖における難分解性有機物調査」報告がなされました。様々な質問が出され、来場者の関心の高さがうかがえました。

フォーラム終了後には、交流会が開催され、流域の銘菓を囲んで、交流の輪が広がりました。



水環境保全活動事例発表

- | | |
|-----------------|----------|
| イオンスーパーセンター(株)様 | (岩手県盛岡市) |
| イオンリテール(株)様 | (千葉県千葉市) |
| サントリー酒類(株)様 | (宮城県仙台市) |

(50音順)

※一万円以上の寄付について掲載させていただきました。他にも多くの方々から寄付をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。

湖美来基金に寄付を
いただきました。
ありがとうございます。

寄付御礼

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラム基調講演

猪苗代湖の何が地質学的に面白いのか、湖と火山の競演

福島大学共生システム理工学類 教授 長橋良隆氏

地質学がご専門の長橋教授。火山噴出物や湖底堆積物、海底堆積物を対象に、テフラ（火山灰）層からみた爆発的火山噴火史に関する研究をされています。猪苗代湖の湖底堆積物から読み解く猪苗代湖の形成史や周辺火山の噴火史についても研究されており、猪苗代湖の成り立ちを地質学の観点からご講演いただきました。（講演概要）



講師：長橋良隆 教授

ここ数年、猪苗代湖の研究に携わっている中で、地質学的に面白く思っていることを話したいと思います。

猪苗代湖はどのように形成されたのか

よく知られている『理科年表』では、猪苗代湖は「断層」によってできたと書いてあります。本当のところ、猪苗代湖はどのようにしてできたのか？

こう質問されたら私は、「直接の成因は岩層なだれによる堰き止め、つまり磐梯山の噴火による山体崩壊によって流れ出た土砂が谷を埋め立ててできた」と答えます。そうすると、同じ磐梯山の山体崩壊でできた堰止め湖である松原湖や小野川湖などと比べると、猪苗代湖の面積や容積が格段に大きいのはなぜなのかという疑問を持つ方もいると思います。

猪苗代湖は広大な盆地に形成された

地質学を研究する立場からすると、裏磐梯湖沼群が当時の地形を反映して、谷間に水がたまって形成されたものであるなら、猪苗代湖の面積の広さは、形成前に広大な盆地が元々あって、山体崩壊によって出口が塞がれ、水が溜まったとすれば説明がつくのではないかと考えます。それを確かめて

みたい、直接、その地層を見たいと思うのが地質学者です。

2012年秋に2ヶ月程の時間をかけて、猪苗代湖心の水深90m地点で、大がかりなボーリング調査を行う機会を得ました。湖底の地層を約30mくりぬき、深度25m（約5万年前）より下位に、今の湖の堆積物とは異なる、木片や土壌や礫を含む陸上の河川成堆積物を捉えることができました。これによって、約5万年前より以前には、猪苗代湖はなく、盆地であったことが証拠づけられました。

猪苗代湖により猪苗代の平野はできた

磐梯山の南方、現在の天鏡台の入口辺りの地層（砂川層）は、ウエーブリップルという堆積構造が観察できることから、湖の浅瀬の環境で堆積したと考えられます。野口英世記念館や蜂屋敷で採掘されたボーリングコア試料も併せて考えると、5〜3万年前のこの辺りには水面が広がり、今のような猪苗代の平野はありませんでした。にわかに信じがたいことですが、猪苗代湖ができたことで、大量の土砂が堆積する空間ができ、長い時間をかけて平らな土地を形成するシステム（湖成三角州）ができました。

猪苗代湖と火山の競演

猪苗代の平野を形成した、湖成三角州に供給された土砂は、恒常的な

降雨や、洪水などによるものだけではなくありません。猪苗代湖心のボーリングコア試料には、湖の堆積物とは明瞭に区別できるイベント層が挟まります。このイベント層は、構成物質や化学組成の特徴から火山噴火による噴出物が猪苗代湖に流入してできた地層であることが分かりました。そのようなイベント層の枚数と年代を調べると、安達太良山や磐梯山の火山噴火とそれに伴う土砂の供給が高い頻度であったことがわかります。湖に湖の堆積物があるのは当然ですが、猪苗代湖には火山噴火に関連してできた地層も挟まっています。

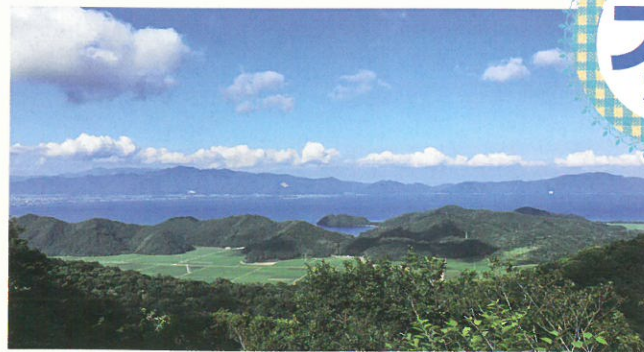
湖と火山は、隣接して位置する場所が多いという関係だけでなく、成因的にも密接な関係があり、猪苗代湖と火山の競演について研究することは、率直に言って、非常に面白い！と思っています。



"5〜3万年前、この辺りには水面が広がっていた"



会津磐梯山と猪苗代湖を一望!!



背炙山山頂の遊歩道からの眺め



施設案内



お問い合わせ先: 一般財団法人会津若松市公園緑地協会 (鶴ヶ城体育館)
 ▶電話 0242-27-0111

背炙山 (会津若松市)

「背炙山」は、会津盆地と猪苗代湖をへだてる標高870メートルの山です。

昔、地元の人々がこの山を越えて、行商や山仕事に行く途中、「朝は東から昇る太陽を、帰日には沈む夕日を「背なか」にあびながら」家路についたことから、この名がついたといわれます。現在、背炙山はアスレチック広場やキャンプ場などが設置され、ご家族で楽しめるスポットとなっています。会津磐梯山や猪苗代湖を一望できる山頂からの絶景を見にお立ち寄りください。

注) 営業期間は4月下旬~11月末日 (積雪による県道閉鎖のため早まる場合があります)

会員募集



©松本零士

湖美来クラブ会員大募集!!

~あなたの“愛”を湖美来クラブへ~

年会費: 2,000円 (個人) 10,000円 (法人)

会員特典: 各種イベントの御案内、流域特産品の抽選プレゼント

ご入会希望の方は、ゆうちょ銀行または郵便局の窓口で会費をお振り込みください。

▶口座: 02250-1-98147

▶名義: 猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会

詳しくは、事務局までお気軽にお問い合わせください。
 県庁水・大気環境課 電話 024-521-7258



3月~5月入会者限定
 湖美来
 カレンダー
 プレゼント

第15回猪苗代湖・裏磐梯湖沼フォトコンテスト入賞作品がカレンダーになりました。

編集後記

15回目を迎えたフォトコンテスト、テーマの「猪苗代湖、裏磐梯湖沼群流域」と一言でいっても、季節、被写体、風景などその切り口を捉える「視点」によつて、様々な表情を見せる作品が生まれ、自然の美しさを実感させてくれます。また、フォーラムでは、猪苗代湖や猪苗代平野の地層から、その形成史をたどるといふ講演をお聞きし、地質学という「視点」からのアプローチに、猪苗代湖、裏磐梯湖沼群の自然のスケールの壮大さを感じました。

背炙山からの絶景という「視点」も素晴らしいですね。

どのような「視点」から見ても、自然豊かな美しい猪苗代湖、裏磐梯湖沼群を次代に引き継いでいかなければならないという思いに行きつくことを改めて感じ、多くの方々に水環境保全への「視点」を向けてもらえるような活動をしていきたいと思えます。